

令和7年度 第1回 気仙沼地区教科用図書採択協議会 議事録

○日 時 令和7年6月17日(火)
午後1時50分～午後3時

○場 所 南三陸町教育委員会 教育長室

○出席委員 委員(会長) 小山 淳 気仙沼市教育委員会教育長
委員(副会長) 小松 祐治 南三陸町教育委員会教育長
委員(監事) 及川 貢 南三陸町教育委員会事務局長
委員 小野寺直美 気仙沼市教育委員会学校教育課長

○出席職員(事務局)

事務局員 後藤 文哉 気仙沼市教育委員会学校教育課主幹兼学事係長
事務局員 村上 由佳 気仙沼市教育委員会学校教育課主幹

1 開 会 (午後2時) (進行: 後藤)

2 挨拶 (小山会長)

気仙沼地区の教科用図書の採択は一市一町で進めていくことになるので、よろしく願います。今年度は一般図書のみの採択になり、ここ2年間に比べて業務量は小さくなっていますが、事務については県の基準に従い慎重に進める必要がありますので、御協力をお願いしたいと思います。

3 会議録署名委員の指名

南三陸町教育委員会 小松教育長にお願いします。

4 協 議 ※協議会規程第5条により会長を議長に選出
(議長: 会長) 気仙沼市教育委員会小山教育長(暫定)

(1) 報告第1号 令和6年度事業報告について(説明 後藤)

- 資料に沿って説明
- 質疑

- ・ 小山議長 情報公開の件数や、特別な事案等はあったか。
- ・ 事務局 協議会への情報公開の請求は4社からあった。
- ・ 小松委員 協議会の名簿や審議会の名簿は公開の対象なのか。
- ・ 事務局 議事録等については、採択期限後の9月1日より市町のホームページで公開している。今年度の公表方針については、この後協議する。

○ 承認

(2) 報告第2号 令和6年度決算報告について(説明 後藤)

(3) 監査報告(報告: 及川貢 委員)

- 資料に沿って説明
- 質疑なし
- 承認

(4) 議案第1号 令和7年度 気仙沼地区教科用図書採択協議会役員の選出について

- 気仙沼地区教科用図書採択協議会の規程第5条第2項, 第3項により, 会長については気仙沼市教育委員会の小山教育長, 副会長には南三陸町の小松教育長, 会計幹事には南三陸町の及川事務局長を選任することを提案。

- 質疑なし
- 次のとおり承認

会 長	小山 淳	気仙沼市教育委員会教育長
副会長	小松 祐治	南三陸町教育委員会教育長
会計監事	及川 貢	南三陸町教育委員会事務局長



(5) 議案第2号 令和8年度使用教科用図書採択基準について(説明 後藤)

- 平成29年6月8日に宮城県教育委員会より示された基本方針と, 本年度は毎年度採択することとなっている一般図書の採択基準が示されている。当協議会においてもこれらを採用し採択事務を進めたいことから提案するもの。

一般図書は, 特別支援学校及び特別支援学級において適切な教科書が無いなど特別な場合に使用することができるとされているものであるが, この一般図書採択基準については昨年度との変更点はない。

- 質疑

- ・ 小山議長 宮城県教育委員会で一般図書の採択基準について, 昨年度に検定本との整合性等を見直していたが, 今年度はどうか。
- ・ 事務局 事務局側で昨年度の採択基準と照らし合わせ精査したところ, 同じ内容となっていると確認している。
- ・ 小山議長 今年度は一般図書だけになるのか。新たに検定を通ったものはないか。
- ・ 事務局 新たに検定を通ったものはなく, 一般図書の11冊のみ。

- 承認

(6) 議案第3号 令和7年度事業計画(案)について(説明: 後藤)

- 資料に沿って説明
- 質疑

- ・ 小松委員 専門委員が説明するのは, 7月28日に予定している第二回採択協議会になるのか。
- ・ 事務局 その日に代表の専門委員に来てもらい説明してもらう。

- ・小山議長 補足すると教科用図書採択は採択協議会を中心になる体制になっている。協議会がPTAや校長で構成された審議会へ諮問、審議会は専門委員会の調査結果等を基に協議会へ答申し、協議会で採択決定という流れになっている。

○ 承認

(7) 議案第4号 令和7年度予算(案)について(説明:後藤)

○ 資料に沿って説明

○ 質疑

- ・小山議長 昨年度との負担金の違いはなぜか。
- ・事務局 負担金は1万円が均等割りと協議会で定めた単価150円に学級数を掛けた金額で定めている。単価についてはその年の採択協議のボリュームなどを考慮し、前年度の協議会で定めている。今後は学級数の減少等も考慮する必要があると考える。

○ 承認

(8) 議案第5号 令和7年度教科用図書採択選定審議会委員の委嘱について(説明:後藤)

○ 資料に沿って説明

選定審議会委員の選定については、気仙沼地区教科用図書採択協議会選定審議会要綱第2条第1項の規定に基づき、両市町の教育委員会から推薦により10名をもって構成するものであり、別紙選定審議会委員名簿(案)のとおり各PTA連合会から4名、各校長会から6名の計10名の委員を選任したいと考えている。

○ 質疑

- ・小松委員 他の地区もPTAも選任されているのか。
- ・事務局 選任されている。他には有識者などを選任している所もある。
- ・小山議長 10名の人数は適当か。専門委員の選任もあり、現場の状況からも必要最低限の人数の選任の検討が必要と思う。
- ・事務局 昨年度、審議会委員は気仙沼地区教科用図書採択協議会選定審議会要綱の一部改正し、委員の人数は13名以内から10名以内に改正されている。今後、専門委員のも含め必要に応じ検討する。

○ 承認

(9) 議案第6号 令和7年度教科用図書採択協議会専門委員会専門委員の委嘱について

(説明:後藤)

○ 資料に沿って説明

今年度は一般図書の教科書に係る調査研究を行っていただく専門委員になる。専門委員の選定については、気仙沼地区教科用図書採択協議会規程第9条の規定により、教科用図書の選定に必要な調査研究を行うため本協議会に専門委員を置き、教科用図書の種目ごとに2人以上委嘱することとしているものであり、気仙沼市と南三陸町との人数バランスや学校の人数バランス、免許状や経年年数等を考慮するとともに、管理職にも入って頂くことで、別紙専門委員名簿(案)のとおり選任したいと考えている。

○ 質疑なし

○ 承認

5 その他

採択状況等の公開の方針について（説明：後藤）

○ 採択状況等の公開の方針（案）として、県からの指導により、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行期日施行令第14条第1項に規定する採択期限日の翌日の9月1日から公開するようにとのことから、今後も9月1日から公開とすることを提案。

○ 質疑

・小山議長 市町それぞれ公開するのか。

・事務局 市町それぞれで公開を考えており、7月28日採択決定後、公開する資料について提供する。

○ 承認

・小山議長 その他よろしいでしょうか。

・全員 無し

・小山議長 以上で審議を終了としたいと思う。協力に感謝する。

6 閉会（午後3時）

（小松委員）

第1回採択協議会お疲れ様でした。採択の手順に乗っ取り厳密に事務を進めていきたいと思っています。

上記記録の正確なるを認め、ここに署名する。

令和7年6月17日

会議録署名委員

小松 祐治